

④⑩⑪岐阜駅那加線

路線の概要

現在の計画

- 岐阜駅那加線は、昭和21年の戦災復興都市計画において岐阜市の東西方向の幹線街路として決定されました。
- その後、延長や幅員等が変更され、現在は吉野町5丁目～北一色4丁目を起終点とし、計画延長2,970m、標準幅員22m、4車線の幹線街路として都市計画決定しています。

整備状況

- 【吉野町5丁目～竜田町7丁目交差点】
 - 未改良で現道があります。
- 【竜田町7丁目交差点～祈年町5丁目交差点】
 - 改良済
- 【祈年町5丁目交差点～北一色4丁目】
 - 未改良で現道がありますが、一部現道のない区間があります。



見直しの理由・内容

路線の主な役割・機能

- 岐阜市の東西方向の幹線街路で、国道156号以西は、都市幹線街路として、まちづくりの骨格を形成する機能や、国道156号へアクセスするための機能が求められています。
- 国道156号以东は、補助幹線街路として、地域内の幹線道路を連絡する機能や、国道156号へアクセスするための機能が求められていたが、現在はすぐ北側に並行する岐阜蘇原線がその機能を果たしていると考えられます。

見直しの理由

区間⑩・⑪ 変更

車線数の変化

- 4車線で計画されていますが、将来交通量予測によると**2車線でも対応が可能**であり、東西方向の幹線街路としての機能を果たせると考えられます。

歩行者・自転車の状況

- 区間⑩は、岐阜駅から近いいため歩行者・自転車の配慮が特に必要と考えられますが、変更幅員内で十分な幅員が確保できると考えられます。

区間④ 廃止

代替ルート

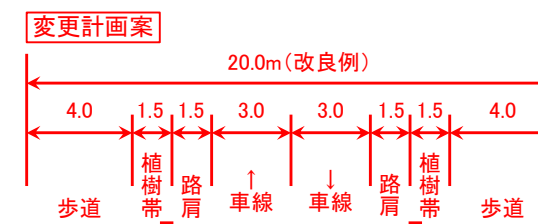
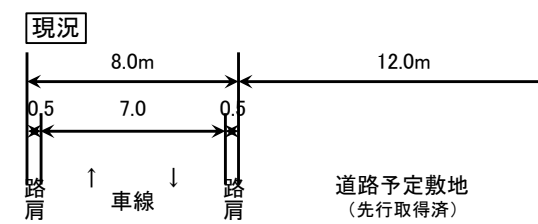
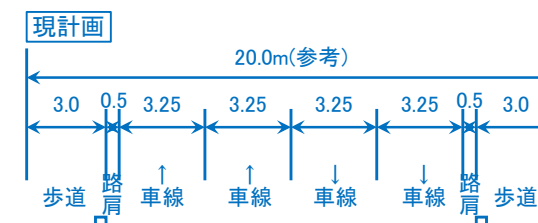
- 2車線で計画されていますが、将来交通量予測によると、**岐阜蘇原線等の周辺路線において、当区間の求められる機能を充足しているため、新たに幹線道路を整備する必要性が低下した**と考えられます。
- 現況ネットワークでも岐阜蘇原線等を介して東西方向を結ぶ幹線街路としての役割や機能を果たしていると考えられます。

周辺路線の状況

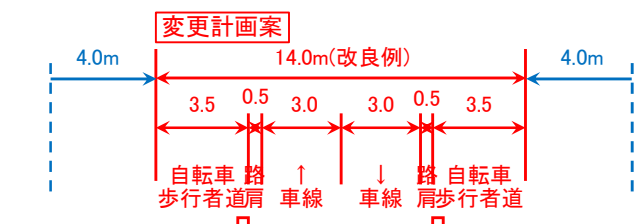
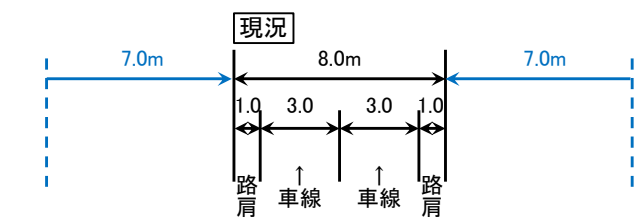
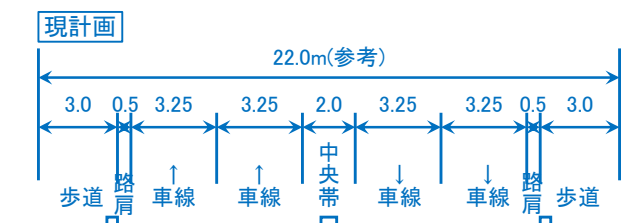


道路断面図 (参考)

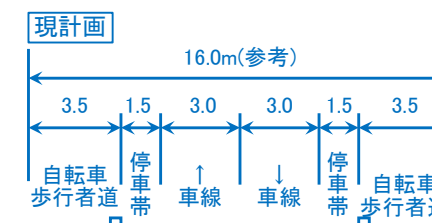
区間⑩



区間⑪



区間④



計画の廃止

④⑩⑪岐阜駅那加線

都市計画変更(案)の内容

【3・3・12 岐阜駅那加線】

- 高砂町1丁目交差点から竜田町7丁目交差点までの延長約740mの区間は、断面の再構成を行い計画幅員20m・4車線から20m・2車線に変更する「計画の変更(車線数減少)」と考えます。
- 祈年町5丁目交差点から国道156号までの延長約1,320mの区間は、計画幅員22m・4車線から14m・2車線に縮小する「計画の変更(幅員縮小・車線数減少)」と考えます。
- 国道156号から前一色西町交差点までの延長約450mの区間は計画幅員16m・2車線から「計画の廃止」と考えます。

都市計画変更(案)平面図



現地の状況写真

